

2025年11月10日

各 位

会 社 名 株式会社昭和真空

代表者名 代表取締役執行役員社長 田中彰一

(コード:6384)

問合せ先 取締役執行役員管理本部長 杉山茂紀

電話番号 042-764-0392

2026年3月期第2四半期(中間期)累計期間連結業績予想数値と実績値の差異に関するお知らせ

2025年5月12日に公表しました2026年3月期第2四半期(中間期)累計期間(2025年4月1日~2025年9月30日)の連結業績予想数値と実績値の差異が生じましたので下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 業績予想数値との差異について

2026年3月期第2四半期(中間期)累計期間連結業績予想数値との差異(2025年4月1日~2025年9月30日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 中間期純利益 | 1株当たり 中間期純利益 |
|--------------------|--------|-------|-------|--------------------------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想 (A) | 4,000 | 90 | 90 | 44 | 7. 14 |
| 今回 実績(B) | 3, 695 | 129 | 151 | 91 | 14. 89 |
| 増減額(B-A) | △304 | 39 | 61 | 47 | |
| 増減率(%) | △7. 6 | 43. 3 | 68. 1 | 108.8 | |
| (ご参考) 前期第2四半期実績 | 2, 590 | 10 | △16 | △40 | △6. 52 |

差異の理由

売上高に関しては、下期以降に売上計上延期となった案件が複数発生したことなどにより、前回予想比3 億4百万円減少し、36億95百万円となりました。

利益面では、品質管理体制強化による初期不良抑制や原価低減、固定費の削減、設備投資に伴う補助金獲得などにより、利益確保に努めた結果、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間期純利益は増益となりました。

その結果、営業利益は前回予想比39百万円増の1億29百万円、経常利益は同61百万円増の1億51百万円、 親会社株主に帰属する中間期純利益は同47百万円増の91百万円となりました。

以上